



## 令和6年度埼玉県健康長寿優秀市町村表彰で「優良賞」受賞

8月6日（火）に、県民健康センターにて、健康長寿に関する優秀な取り組みを行った市町村を表彰する「令和6年度 健康長寿優秀市町村表彰式」が行われました。鳩山町は9年連続の受賞となっています。

鳩山町は、令和5年度に町が実施した「鳩山モデル箱推しヘルスプロモーション～ハトチェックで健康づくり～」が「優良賞」を受賞しました。



## 根岸富一郎さんが埼玉県国民健康保険団体連合会理事長表彰を受賞されました

長年にわたり鳩山町国民健康保険運営協議会委員として、国保運営や健康増進に寄与していただいたことから、根岸富一郎さん（大豆戸在住）が、埼玉県国民健康保険団体連合会理事長表彰を受賞しました。

根岸さんは、平成28年7月から令和5年5月までの6年9ヶ月の間、同委員を務め国保運営に尽力いただきました。



## 泉井交流体験エリアでわくわくWORKが開催されました

8月23日（金）に泉井交流体験エリアにて「わくわくWORK（ワーク）お仕事体験＆宿題応援DAY」が開催され、20を超えるお仕事紹介のブースやスイーツ・パンづくり教室、宿題サポートブースが設けられました。

会場には500人以上の方が訪れ、こどもたちは憧れの職業を前に、真剣なまなざしで話を聞いていました。看護師の仕事や畳、バイオリンを作る仕事、パトカーやバスの運転席に座ったり、さまざまな仕事を体験し、将来の夢を考える良い機会となりました。



## 「子ども大学はとやま」第4回講義が開催されました

8月8日（木）に日本医療科学大学にて第4回講義「自分のからだの細胞を観察してみよう」が行われました。講義では、自分の頬裏の細胞やメダカの細胞を顕微鏡で観察しました。他の生物と人間の体がどのように違うのかを比較しながら、細胞の種類には色々なものがあることを学びました。

学生からは「細胞をどうやって見るの？」と思ったけれど、顕微鏡で見られてすごいと思いました」「色素で細胞を染めると、核が目立っていたのが分かりました」といった感想があがりました。

